

2017年4月3日(月)

フィリピンの情報通信技術大臣が当社の府中総合技術センタを視察

株式会社協和エクシオ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小園文典)では、このたび、日本とフィリピンの情報通信技術交流の一環として来日したロドルフォ・サラリマ情報通信技術大臣をはじめとする視察団が、3月31日、当社の「府中総合技術センタ」(東京都府中市)を訪問し、光アクセス網をはじめとする情報通信ネットワーク構築工事の最前線の拠点を視察されました。

今回の視察は、ICTインフラのパッケージ輸出を推進する日本政府・総務省が、大臣の来日にあたり、通信キャリア、機器メーカーに加え、光アクセス施工をはじめとする実際の情報通信インフラの構築を手掛ける企業も視察対象にする中で、総務省からの要請を受け実現したものです。

当社の「府中総合技術センタ」は、東京・多摩地域における光アクセス網をはじめとする情報通信ネットワークの構築や鉄道通信工事、さらには土木工事における施工・管理業務の拠点となっており、施工現場に関わる約350名の社員および協力会社社員が業務に従事しています。

視察当日は、当社代表取締役社長の小園も現地で大臣および視察団の訪問を歓迎し、施設の概要やアクセス施工班の業務の流れ、当社の安全・品質面への対応について説明を実施した後、施設内の設備をご見学いただきました。

当社とフィリピンの関係では、フィリピンの現地法人で連結子会社のMG EXEO NETWORK, Inc.を1991年に設立し、同社を拠点にフィリピン国内の情報通信ネットワーク構築および技術者の育成を図ってまいりました。

今後も同様の取り組みを継続するとともに、フィリピンを含む東南アジア各国に、安心・安全かつ品質の高い通信インフラを提供してまいります。



フィリピン：サラリマ情報通信技術大臣（左）と当社代表取締役社長：小園文典（右）



写真は、当社社員の説明を聞くサラリマ情報通信技術大臣（写真左から2人目）

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03-5778-1228

担当：望月 政広